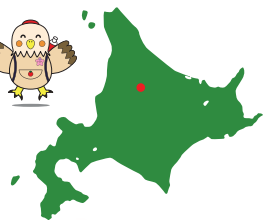


takasu magazine -ふるさとたかすから、みなさんへ

ふるさと通信

[平成28年冬号]





親と子 心のかげはしプロジェクト

両親の愛情とふるさとの木のぬくもりを感じ、いつまでも親子の絆を大切にしてもらいたいという願いを込めたプロジェクト。

生まれてきた赤ちゃんに、鷹栖町で育った木で作られた、世界に一つだけの記念品をお贈りしています。



あったかすなまち

鷹栖町

の取り組み



小さな町ならではの住民同士のつながりを大切にし、『みんな 笑顔で あったかす』をまちづくりのテーマに掲げる、北海道鷹栖町。

子どもからお年寄りまで、あらゆる世代が、笑顔で暮らせる、教育と福祉が充実した住みよいまちづくりに取り組んでいます。

子育て支援センター「ぼこ・あ・ぼこ」では親子でにっこり。

小学生が集まる放課後児童クラブでは、思い切り遊んで、わいわいガヤガヤと、子どもたちがにっこり。

お父さん、お母さんも安心して働けるので、にっこり。(最長、夜7時半まで利用OK！)

地域の交流でも笑顔がいっぱいです。

地域サロンでは「寺子屋」も開催され、宿題を見せもらうため小学生が集合。「地域の先生」と一緒に勉強が楽しくて、にっこり。

いつでも、どこでも、町には笑顔がいっぱい広がります。





ちょっと暮らし体験

“実際の鷹栖町の暮らし”を体験していただくための「移住体験住宅」を用意しています。

平成28年は3組の利用があり、地域との交流や農産物の収穫体験など“たかす暮らし”を満喫していただきました。

移住・新規就農相談会

平成28年11月に、東京都内で鷹栖町単独で初めて開催し、さまざまな支援制度の説明や個別相談を実施しました。

「北海道暮らしフェア」にも参加するなど、農業のまち鷹栖町の暮らしをPRしています。



移住の情報は
こちらから



＼ふるさと納税でも大人気!／



鷹栖町産ななつぼし

町と農協が連携しブランド化が実現された、100%鷹栖町産の「ななつぼし」。

小中学校や保育園の給食、町内の介護福祉施設のご飯として使用されています。

寺子屋

学習する楽しみを知り、習慣を身につけてもらうために、夏・冬休みや放課後などに開催され、毎回多くの子どもたちが参加しています。

勉強を教わる場としてだけでなく、地域の子どもと大人が繋がるきっかけとなる、大切な場となっています。





—小さいお店だからこそ、 お客さんとの距離感を大切にしていきたいです

平成27年10月、鷹栖町の北野地区にオープンした食事処「やました」。のれんをくぐり、店内に入ると優しい笑顔の山下さんご夫婦が「こんにちは」と出迎えてくれました。

ももとは会社員として働いていた敏明さんは、子どもの頃から料理が好きで、飲食店の経営に憧れていました。「好きな料理をそのまま仕事に出来たらいいよね」。妻の和美さんの一言も開店を決めたきっかけとなりました。

席数は、カウンター4席とテーブル・小上がりが各8席。「今のお店の雰囲気は、和食のイメージなので」と、お店では定食や丼物、麺類などの和食を中心にしています。

メインのおかずと副菜5品、さらにご飯と味噌汁が付く定食は、手作りの優しい味を楽しむことができます。お茶、お菓子も付いてくるなどのサービ

やました
×
山下 敏明
和美



1



2



3

1. ポリューム満点の「カツとじ定食(900円)」
2. 北海道産豚ロース肉を使った「カツとじ」
3. 女性のお客さんが食べに来ることも多い

スも魅力です。

中でも、甘塩^{あまじよ}っぱい自家製たれで味付けしている「カツとじ定食」は、ボリューム満点の豚ロース肉をサクサクに揚げた、半熟卵とのバランスが良い人気の料理。お腹がいっぱいになる、大満足のメニューです。

食材は、北海道産のものを中心に仕入れ、お米は鷹栖町産のものを使用しています。お米以外にも、野菜など、できる限り鷹栖町産のものを使用し、

地元の食材にこだわっています。

「いずれは、鷹栖町産の食材を使ったメニューを増やしていきたいです。鷹栖牛を使ったビーフストロガノフとか」と笑顔で話してくれました。

カウンターの横には、「とりチャーシュー」や「たちかま(たらの白子のかまぼこ)」など、本日のおすすめメニューが並びます。「たちかま」は生のたちを仕入れて、和美さんが味付け。バター焼きや天ぷらなどの食べ方

を選ぶことができ、ビール・日本酒にぴったりです。

そばやうどんのつゆ、定食や丼物のたれは化学調味料を使っていません。「手間はかかりますが、お客さんに安心・安全でおいしいものを提供するために、イチから作っています」と、手作り“へのこだわりを話します。

友人と行けば、おいしい料理を食べながら、楽しいひと時を過ごすことができ、一人で行けば山下さんご夫婦と会話をしながら、ゆっくりとした時間を過ごすことができる。

「お客さんの程よい距離感を大切に、みなさんに気軽に来ていただけるお店にしていきたいです」。そう話す二人の笑顔と優しさがあふれる、アットホームな雰囲気のお店「やました」に、ぜひ。

やました

鷹栖町北野西4条1丁目1-28
出口ビル1F
TEL 0166-87-5557
営業時間 /11:00~21:00
定休日 /不定休
席数 /20席
駐車場 /あり



見て、食べて、買って とわ北斗



道道99号線沿いにある、ピンクと黄色の外観が印象的な建物「とわ北斗」。平成14年3月に閉校した「町立北斗小学校」の校舎と土地を活用し、平成24年11月に社会福祉法人鷹栖共生会が、障がい者就労支援施設として開設しました。

施設には、鷹栖町の特産品や日用品を取り扱う売店のほか、落ち着いて食事ができるレストラン、施設利用者が家具を修理・再生をする工房などが設置されています。

また、2階には旧北斗小学校の思い出や歴史が残る資料室、地域サロンもあり、施設利用者だけでなく、地域住民も気軽に利用できる施設です。

日用品や食料品だけでなく、町内で作られた農産物や加工品、お店やイベントなどのパンフレットが並ぶ「道の駅」のような場所「売店あしかけ」。

陶芸品や木工品、絵画、雑貨など、ほかの町内店舗では取り扱っていない作品も、売店では購入することができます。

夏には、とわ北斗の農場「ロッキールランド」で作られた野菜や果物の販売もしています。

売店と同じフロアにある「レストランさん・さん」では、町内産のお米を使用したメニューを提供しています。ラーメンや定食などのワンコイン（500円）メニューが

豊富で、地元住民だけではなく、ゴルフ場の利用者などが訪れることも多く、ランチの時間帯は多くの人でにぎわいます。





1. 鷹栖町のものがいっぱいの売店
2. 一つひとつ手作業で家具を解体している
3. 42席ある、広々としたレストラン

とわ北斗

鷹栖町14線17号
 TEL 0166-87-5630
 営業時間 /
 売店 10:00~17:00
 レストラン 11:00~17:00(LO 16:30)
 定休日 /無休(年末年始除く)
 駐車場 /あり

レストランさん・さん
 売店あしかけ



また、古くなった家具を修理し販売している「再生工房」では、施設利用者がひとつひとつ手作業で解体し、やりかけ、塗装していません。再生した家具や作り替えた小物は、施設内の体育館に展示しており、購入することも出来ます。

おすすめは、「くるくるペンたて」。ペンを入れる部分がかかるくと回り、とても使いやすいため、仕事で使うのにおすすめです。

その他にも、地域交流ス

ペース「やちほ」では、月に1度、絵手紙作り・お茶会などのサロンを開催しています。また、地域住民の打ち合わせの場としても活用されています。

開設して4年が経ち、地域住民や町外者など多くの方に親しまれる施設として利用されている「とわ北斗」。

見てよし、食べてよし、買ってよし。楽しい時間を過ごすことができる場所へ、ぜひ足を運んでみてください。



たかすタウンガイドを リニューアルしました!

たかす 体験 しよう

「こけし」を手作り

世界にひとつだけ!オリジナルのこけしを作ろう

鷹栖町の伝統文化として有名なこけしの本場、ゆきすけのこけしを、おもしろいオリジナルのこけしを作ろう。おもしろいこけしから選んで、おもしろいこけしを作ろう。おもしろいこけしから選んで、おもしろいこけしを作ろう。



エンシカ角 で小物を作ろう

お守りにもなるパワーアクセサリー

エンシカ角は、木製で、お守りにもなるパワーアクセサリー。お守りにもなるパワーアクセサリー。お守りにもなるパワーアクセサリー。



「こんな体験
出来るんだ!」
と驚くような
内容もたくさん!

鷹栖町の特産品や飲食店、体験などを紹介した、町の魅力を感じる事が出来るパンフレットです。温かみのある表紙と見て楽しくなるような紙面が特徴で、もっと町を知りたくなるような内容となっています。パンフレットはホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください!

アンケートにご協力 いただいた方限定!



「とわ北斗」で作られた木工製品を
抽選で各5名、計20名の方に
プレゼントします!

■ 申込方法

アンケート用紙に回答をご記入のうえ、郵送・FAX・Eメールでお申込みください。

■ 申込期日

12月31日(土) ※消印有効

■ 発表方法

1月中旬 ※厳選な抽選のうえ、商品の発送をもって発表とさせていただきます。

■ 問い合わせ先

鷹栖町総務企画課企画広報係
Tel:0166-87-2111 Fax:0166-87-2196
E-mail:kikaku@town.takasu.hokkaido.jp



①くるくるペン立て



②小物入れ



③ふくろうフォトフレーム



④調味料入れ



▲町ホームページへ